

社会資本総合整備計画 事業評価シート

計画の名称	あぶくま地域広域的な地域活性化基盤整備計画															
計画の期間	平成20年度～平成24年度					交付対象	福島県									
計画の目標	福島県中通り地方の東部を縦断するあぶくま高原地域には、自然環境を活かした観光施設やレクリエーション施設をはじめ、北部の花見山、中部には三春滝桜や夏井千本桜等、桜の名所が連なっており「さくら回廊」のようである。北西の吾妻・安達太良連邦の山々には飯坂温泉・高湯温泉・土湯温泉・岳温泉等が連なり「いで湯回廊」など地域づくり活動を実施している。計画期間内には福島空港・あぶくま南道路（あぶくま高原道路）が全線開通予定であり、今後は「さくら回廊」と「いで湯回廊」との連携に取り組み、交流人口の拡大を図っていく。															
計画の成果目標（定量的指標）	当該地域の調査拠点施設27施設の観光入込み数を約579万人（平成18年度）に対し、5.2%増の609万人とする。 上記27施設の内、さくらの名所である拠点施設8施設の観光入込客数を約90万人（平成18年度）に対し6.1%増の95万5千人とする。															
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			実績値				
									当初現況値 (平成18年度)	中間目標値	最終目標値 (平成24年度)	(平成24年度)				
	観光客入込客数（27調査拠点施設の入込客数）「福島県観光客入込状況（福島県商工労働部）」による								579万人		609万人	373万人				
	さくら観光客入込客数（上記施設の内、さくらの名所8拠点の入込客数）「福島県観光客入込状況（福島県商工労働部）」による								90万人		95.5万人	47万人				
全体事業費	合計 (A+B+C)	4,628百万円	A	4,557百万円	B	百万円	C	71百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		1.5%					
事業効果の発現状況	平成20年から22年までは、順調に推移していたものの、平成23年3月に発生した東日本大震災、その後の福島第一原子力発電所の事故による風評、台風15号による災害等により最終目標値を達成することは出来なかった。拠点施設相互を結ぶアクセス道路の局部的な改良や拡幅、観光施設等の周辺道路における歩道整備や路肩拡幅などは順調に行われ、施設へのアクセス性や歩行者の安全性は向上している。															
今後の方針	本計画期間後にデスティネーションキャンペーン等が行われ、観光入込客数等は回復傾向にある。 引き続き、拠点へのアクセス向上のための事業を着実に進めるとともに、道路施設等を良好な状態に維持することにより、安全で快適な観光アクセス等を確保し、本地域の活性化を図る。															
社会資本整備総合交付金を充てた要素事業の進捗状況																
A 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
									H20	H21	H22	H23	H24			
	河川	一般	福島県	直接	-	鮫川	魚道3基・階段工1箇所	古殿町							30	
	河川	一般	福島県	直接	-	五百川	築堤工	0.45km	本宮市						183	
	河川	一般	福島県	直接	-	安達太田川	河道掘削、築堤工	0.8km	二本松市						477	
	道路	一般	福島県	直接	-	(主)土湯温泉線 中町	局部拡幅、舗装改良	0.2km	福島市						249	
	道路	一般	福島県	直接	-	(主)浪江国見線 佐須峠	現道拡幅	0.5km	伊達市						210	
	道路	一般	福島県	直接	-	(一)本宮常葉線 馬場	歩行空間整備	0.4km	本宮市						20	
	道路	一般	福島県	直接	-	(一)馬場平杉田線 館野	歩行空間整備	0.36km	二本松市						100	
	道路	一般	福島県	直接	-	(一)土湯温泉線 外	標識工	21基	福島市						36	
	道路	一般	福島県	直接	-	国道459号 町	舗装改良	0.8km	二本松市						50	
	道路	一般	福島県	直接	-	国道349号 与太郎内	舗装改良	2.1km	二本松市						118	
	道路	一般	福島県	直接	-	国道459号 岳温泉	歩行空間整備	0.54km	二本松市						160	
	道路	一般	福島県	直接	-	(主)郡山大越線 山田	局部拡幅、舗装改良	1.16km	田村市						491	
	道路	一般	福島県	直接	-	(主)飯野三春石川線 黒木	局部拡幅、舗装改良	0.88km	郡山市						501	
	道路	一般	福島県	直接	-	(一)母畑須賀川線 小作田	歩行空間整備	0.83km	須賀川市						74	
	道路	一般	福島県	直接	-	(主)小野郡山線 町田前	歩行空間整備	0.28km	郡山市						12	

道路	一般	福島県	直接	-	国道349号外	標識工	43基	田村市								54
道路	一般	福島県	直接	-	(主)飯野三春石川線 御祭	歩行空間整備	0.4km	三春町								20
道路	一般	福島県	直接	-	(一)玉川田村線 塩田	舗装改良	1.9km	須賀川市								98
道路	一般	福島県	直接	-	(主)矢吹小野線 狸穴	舗装改良	1.6km	玉川村								97
道路	一般	福島県	直接	-	国道349号 田口	右折レーン	0.26km	古殿町								93
道路	一般	福島県	直接	-	国道118号 駒橋	舗装改良	1.0km	矢祭町								59
道路	一般	福島県	直接	-	国道349号 竹貫田	現道拡幅	0.19km	古殿町								87
道路	一般	福島県	直接	-	国道118号 塙	歩行空間整備	0.45km	塙町								186
道路	一般	福島県	直接	-	(一)塙大津港線 本町	歩道段差解消	0.7km	塙町								138
道路	一般	福島県	直接	-	(一)三株下市萱小川線 越代	現道局部拡幅	0.7km	古殿町								193
道路	一般	福島県	直接	-	(主)いわき上三坂小野線 大久田 外	現道局部拡幅	0.44km	古殿町								56
道路	一般	福島県	直接	-	(主)福島吾妻裏磐梯線 在庭坂	防護柵修繕	3.0km	福島市								67
道路	一般	福島県	直接	-	国道118号 関岡	ロックシェッド景観塗装	0.3km	矢祭町								10
道路	一般	福島県	直接	-	(主)勿来浅川線 本坂	現道拡幅	0.5km	鮫川村								243
道路	一般	福島県	直接	-	(一)石筵本宮線 玉井	現道拡幅	2.2km	大玉村								138
道路	一般	福島県	直接	-	国道118号 外	標識工	20基	塙町								5
道路	一般	福島県	直接	-	(一)母畑白河線 二子塚	舗装改良	0.7km	中島村								40
道路	一般	福島県	直接	-	(主)原町川俣線 飯坂	舗装改良	0.8km	川俣町								48
道路	一般	福島県	直接	-	(主)飯野三春石川線 中津川	舗装改良	1.6km	郡山市								19
道路	一般	福島県	直接	-	(一)国見福島線 桑折	電線共同溝	0.06km	桑折町								43
道路	一般	福島県	直接	-	国道349号 土鍋	現道拡幅	0.4km	古殿町								152

合計 4,557

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H20	H21	H22	H23	H24			
合計															0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H20	H21	H22	H23	H24		
	一般	福島県	福島県	直接	福島県ほか	うつくしま奥の細道「花・街・道」観光キャンペーンほか	誘客を図るための広報宣伝事業ほか	中通り20市町村							3
	一般	福島県	福島県	直接	福島県	吾妻・安達太良地区適正利用促進事業	エコツーリズムを推進する木道等整備整備	吾妻・安達太良地区							29
	一般	福島県	福島県	直接	福島県	空港関連施設整備事業	進入道路	玉川村							39
合計															71

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
1-C-1	拠点へのアクセス道路等の整備と一体となってキャンペーンを実施することにより、あぶくま地域における観光入り込み客数の増加を図る。															
1-C-2	磐梯朝日国立公園へのアクセス道路等の整備と一体となって、公園の保護と適正な利用を促進するとともに、エコツーリズムの推進を支援することにより、観光入り込み客数の増加を図る。															
1-C1-3	福島空港へのアクセス道路等の整備と一体となって、空港への進入道路等の整備を行い、空港活性化や広域的な交流人口の拡大を図る。															